

笠井順八翁の功績をたたえ 復活！住吉まつり

SCENE 1



まちを元気に、地域の和と絆を深めようと昨年、半世紀ぶりに再開した「復活！住吉まつり」の前夜祭が5月25日、本祭が翌26日に開催されました。前夜祭では、多彩なステージイベントが催され、中でも「バナナのたたき売り」では、売り手の軽快な口上と会場とのやり取りで大いに盛り上がりました。本祭では、ステージイベントに加え、パレードなどが行われ、偉人行列には、笠井順八翁の親族も参加され、会場からは大きな拍手が送られました。終日繰り広げられた笑顔と力あふれるパフォーマンスに、沿道や会場に訪れた人からは大きな歓声と拍手が送られました。



SCENE 2

満天の星空のもと 「星の教室」開講式

青年の家の天文館で5月11日、「星の教室」の開講式が行われました。教室は、来年1月まで9回にわたり開かれ、プラネタリウムや天体望遠鏡を使いながら星について学習します。申込みは青年の家(☎76-1688)で随時受け付けています。みなさんも夜空に輝く星空を眺めてみませんか。



土星の輪っかも見えました

5月23日、市民病院内の新病院建設予定地で起工式が行われ、市、市議会、地域住民、工事関係者らが出席するなか、工事の安全を祈願しました。「人に温かく、環境にやさしい最高クラスの病院を目指して」をモットーに設計された新病院は、鉄骨造・地上8階建てで、延べ床面積は約17,400㎡、病床数は215。平成26年10月開院、平成27年4月のグランドオープンを目指します。



SCENE 3

工事の安全を祈願 新山陽小野田市民病院 起工式